平成29年度 南相馬市総合防災訓練について【確定】

1 訓練の目的

本市は、東日本大震災による未曾有の地震と大津波により、甚大な人的・物的被害を受けたほか、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により、多くの市民が避難生活を余儀なくされている。

東日本大震災後、県総合防災訓練を含め第5回目となる本訓練では、東日本大震災の教 訓を踏まえ、南相馬市地域防災計画に基づき、地震、津波、水害及び原子力災害の発生を 想定した市民参加型の訓練を実施する。

また、災害時における市と防災関係機関・団体等との連携による迅速かつ的確な初動体制を確立させるとともに、自主防災組織を育成し、さらに広く市民の防災意識の高揚を図り、災害に強い南相馬市を築くことを目的とする。

2 訓練日時

平成29年11月5日(日) 午前7時30分~午前11時00分

3 訓練会場

- ○本庁舎:南相馬市災害対策本部(以下「災害対策本部」という。)を設置
- ○区役所:小高区及び鹿島区に対策部を設置
- ○第一訓練会場 (メイン会場): 鹿島区 南相馬市立鹿島小学校
- ○第二訓練会場:原町区 南相馬市立石神第一小学校
- ○第三訓練会場:小高区 南相馬市立小高中学校

4 主 催

南相馬市

5 共催

福島県 • 相馬地方広域消防本部

6 訓練想定

平成29年11月5日(日)午前7時30分、福島県沖を震源とした地震が発生し、南相馬市では震度6強を観測した。この地震により大津波警報が発表されたほか、市内各所において家屋倒壊、火災、道路の寸断等のほか、水道、電気、電話、ガス等のライフラインにも深刻な被害が発生した。

また、大型台風が東北地方南部を通過したことに伴い、午前7時までの時間雨量20mm、降り始めからの総雨量100mmを記録し、午前7時30分に大雨警報が発表され、土砂災害などの発生の危険性が高まった。

更に二次災害として、東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所に異常な状態が発生した。

7 重点訓練種目 (39種目)

市役所本庁舎における災害対策本部設置訓練

【7:30地震発生(震度6強)】

(1) 巨大地震に伴う大津波警報及び大雨、洪水警報に伴う

避難指示一斉広報訓練(7:30~7:40)

- 大津波警報及び大雨、洪水警報に伴う避難指示広報 防災行政無線及び緊急情報等メール(防災メール)、南相馬ひばりFM、みなみそうま チャンネルによる大津波警報及び大雨、洪水警報に伴う避難指示の広報
- (2) 住民一斉行動訓練(ダンゴ虫訓練)(7:30~7:35)
- 避難指示広報等に合わせ、(市内全域)において住民一斉行動訓練を行う。
- (3) 市職員参集訓練(7:30~7:50)
- 災害対策本部設置に伴う全市職員の参集連絡及び災害対策本部への参集状況報告訓練。
- (4) 急傾斜地崩壊危険区域及び避難経路のパトロール訓練(7:35~9:00)
- 急傾斜地崩壊危険区域(地域防災計画記載箇所)及び避難経路を点検パトロールする。
- (5) 警察による津波避難誘導等訓練(7:40~8:05)
- 警察署は、大津波警報及び大雨、洪水警報発表に伴う避難による、交通渋滞箇所の交 通整理・誘導の実施。
- (6) 災害対策本部設置訓練(7:50~8:45)
- 本庁舎2階正庁にて災害対策本部を設置し、災害対策本部員会議を開催する。
- 本部長からの避難所開設指示による避難施設の開設
- 災害時相互援助協定を締結している長野県飯田市へ電話による支援物資の要請
- 避難遅れによる救助者発生に対する自衛隊派遣要請
- 自衛隊出動による救助者の救出訓練を実施
- (7) 災害情報収集・伝達訓練(7:50~8:45)
- 災害対策本部員は、被害状況、地区住民の避難状況等の情報を収集し、災害対策本部 長に報告。
- 市職員、消防、警察等からの情報を基にした対応及び対策案を本部長等へ報告
- (8) 県リエゾン(情報連絡員)の派遣訓練(7:50~8:30)
- 南相馬市の県駐在より、市で災害対策本部を設置した旨を県災害対策相双地方本部に 連絡し、併せて県リエゾンの派遣予定を確認
- 県リエゾン(2名)は、県災害対策相双地方本部からの指示を受け、衛星携帯電話等を携行の上、市の災害対策本部に駆けつけ、以降、市災害対策本部に同席し県と市との情報伝達の任にあたる。
- (9) 所管施設等の被害状況調査訓練(7:50~8:45)
- 災害時における所管施設等の被害状況の調査及び対応、報告の訓練

第一訓練会場 鹿島区(鹿島小学校)における訓練

- (10) 災害対策現地本部設置訓練(9:20~9:30)
- 南相馬市立鹿島小学校に災害対策現地本部を設置する。
- 災害対策本部員が到着し次第、災害対策本部長(市長)は各種の報告を受ける。
- (11) 自衛隊による避難者救助訓練(9:30~9:50)
- 自衛隊員が避難者を救助し、救助後、自衛隊車両によりメイン会場まで避難者を搬送 する。その後、応急救護所に搬送された負傷者を医師、看護師が応急処置する。
- (12) 緊急物資輸送訓練及び緊急物資配布訓練(9:30~9:40)
- 福島県トラック協会及びフレスコキクチが、市から要請を受けた緊急物資を搬送する。
- (13) 原子力避難訓練及びスクリーニング訓練(9:30~10:45)
- 原子力災害の発生に伴い、避難指示が発令し、小高区の住民は市外避難先へ避難する。 避難途中、スクリーニングポイントにて、福島県によるスクリーニングの実施。
- (14) 緊急時環境放射線モニタリング訓練(9:30~10:45)
- 福島県放射線モニタリング車使用によるモニタリングの実施及び広報
- (15) 災害時におけるペット同行避難訓練(9:30~10:45)
- 〇ペット同行避難者の受け入れ体制と広報を行う。
- (16) 救急処置訓練(9:30~10:45)
- 医師会及び救急ボランティアによる救急処置訓練 (健康診断、血圧測定、AED使用、心臓マッサージによる心肺蘇生法等実演等)
- (17) 防災用品展示コーナー (9:30~10:45)
- 防災用品を展示し、防災に必要な用品を参加者に紹介。
- (18) 濃煙体験訓練(9:30~10:45)
- 小高分署による濃煙体験訓練
- (19) 初期消火訓練(9:30~10:45)
- 燃焼小屋を使用した、消火器による初期消火訓練
- 倒壊家屋から火災が発生し地域住民などのバケツリレーによる初期消火訓練
- (20) 災害時のライフライン等対応訓練(9:30~10:45)
- ユアテック相双営業所による穴掘建柱車の応急復旧作業訓練
- 東北電力相双営業所による電源復旧訓練及び高所作業車の展示、説明(電源車の配置)
- NTT東日本福島支店によるポータブル衛星装置を使用した通信や災害用伝言ダイヤ ルの体験等
- (21) JRによる列車からの避難誘導訓練(9:30~10:45)
- JR専用タブレット端末(津波避難誘導支援システム搭載)を使用した、運転士等による緊急停車した列車から指定避難場所への避難誘導訓練
- (22) 地震体験訓練(9:30~10:45)
- 小高分署による起震車を使用した地震体験訓練
- (23) 都市ガス供給訓練(9:30~10:45)
- 相馬ガスによる被害のあったガス施設応急復旧作業訓練

- (24) 水道施設応急復旧作業訓練(9:30~10:45)
- 南相馬市管工事協同組合による水道施設応急復旧作業訓練
- (25) 飲料水供給訓練(9:30~10:45)
- 市建設部水道課による給水車を使用した飲料水配給訓練
- (26) 炊出し訓練(9:30~10:45)
- 南相馬市鹿島赤十字奉仕団、南相馬市女性消防隊鹿島区隊・原町区隊・小高区隊等に よる炊き出し等の食料配給訓練
- (27) 消防総合訓練(10:20~10:40)
- 建物火災を想定した救助、一斉放水等の消防訓練
- (28) 閉会式(10:45~11:00)

第二訓練会場 原町区(石神地区)における訓練

- (1) 大雨・洪水警報発生による避難訓練(7:30~8:15)
- 防災行政無線等による避難指示広報を受け、避難所(石神第一小学校)へ避難する。
- (2) 消防団による大雨・洪水警報発生による避難誘導広報 (7:30~8:05)
- 消防団による大雨警報発表等に伴う避難誘導広報。
- (3) 要配慮者等救助避難訓練(7:30~9:05)
- 行政区住民により避難が遅れた要配慮者を救助する。
- (4) 自衛隊による避難者救助訓練(7:35~9:05)
- 自衛隊員が土砂災害による逃げ遅れ避難者を救助し、救助後、自衛隊車両により避難 所まで避難者を搬送する。
- (5) ボランティアセンター設置訓練及びボランティア派遣訓練(7:45~9:00)
- ボランティアセンターを設置し、ボランティアの登録派遣訓練を行う。
- 支援物資を避難所へ搬送後、避難者へ配布する。
- (6)避難所開設訓練(8:20~)
- 本部長からの避難所開設の指示を受け、地域防災計画に定める避難施設を開設する。
- (7) 避難者リスト作成及び避難状況報告訓練(8:20~8:30)
- 避難者は避難者名簿用紙に必要事項を記入し、避難者リストを作成。
- 避難者リスト作成後、社会福祉班長は災害対策本部へ避難状況を報告。
- (8) 負傷者発生に伴う救急搬送訓練(8:20~8:40)
- 負傷者発生に伴い、負傷者の聞き取り及び救急処置、救急車による救急搬送を行う。
- (9) 救急処置訓練及び自主防災体験訓練(9:00~9:30)
- 健康診断、心肺蘇生法等実演や応急措置手当、消火器使用等の自主防災体験訓練。

第三訓練会場 小高区(小高地区)における訓練

- (1) 消防団による津波避難誘導広報(7:30~8:05)
 - 消防団による大津波警報発表等に伴う避難誘導広報。
- (2) 原子力避難訓練及びスクリーニング訓練(8:30~10:45)
- 原子力災害の発生に伴い、避難指示が発令し、小高区の住民は市外避難先へ避難する。

- 避難者は避難者名簿用紙に必要事項を記入し、避難者リストを作成。
- 避難途中、スクリーニングポイント (鹿島小学校) にて、福島県によるスクリーニングの実施。

8 参加機関及び団体

南相馬市消防団/南相馬警察署/南相馬市女性消防隊/各区自主防災会/南相馬市鹿島赤十字奉仕団/相馬郡医師会南相馬支部/南相馬応急手当普及員会FASS南相馬/救急ボランティアHeart Line鹿島/救急ボランティアE.S.P.Odaka/鹿島商工会・(株)ダイユーエイト南相馬鹿島店/中央理化工業(株)/イオンスーパーセンター(株)南相馬店/(株)キクチ/(株)カインズ/藤倉ゴム工業(株)/自衛隊福島地方協力本部相双地域事務所/陸上自衛隊福島駐屯地/(株)NTT東日本・東北福島支店/東北電力㈱相双営業所/㈱ユアテック相双営業所/東日本旅客鉄道(株)原ノ町駅/相馬ガス㈱/福島県LPガス協会相双支部/(株)ドコモCS東北・福島支店/南相馬市鹿島建設業組合/南相馬市管工事協同組合/(社福)南相馬市社会福祉協議会/南相馬地区交通安全協会/南相馬市交通教育専門員連絡協議会/(公)福島県トラック協会相双支部/南相馬ひばりFM/みなみそうまチャンネル/(一社)原町青年会議所/鹿島小学校/石神第一小学校/長野県飯田市

